

第6回 埼玉輸血フォーラム

日時

平成27年2月7日(土)
13:30~17:05 (13:00 受付開始)

参加費無料



会場

埼玉会館 小ホール
(埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-1-4)

プログラム

【埼玉県合同輸血療法委員会報告】

座長:坂口 武司 防衛医科大学校病院 輸血・血液浄化療法部
村上 純子 埼玉協同病院 臨床検査部

1. 緊急発注の現状について
演者:大戸 淳 埼玉県赤十字血液センター 供給課
2. 医療機関と血液センターの連携強化
演者:岡本 直子 さいたま赤十字病院 検査部
3. 「不規則抗体陽性カード」の作成に向けて
演者:大木 浩子 埼玉医科大学総合医療センター 輸血・細胞治療部
4. 拡がりつつあるアットホームな雰囲気の自己血輸血訪問勉強会
演者:池淵 研二 埼玉医科大学国際医療センター 輸血・細胞移植部
5. 埼玉県における大量輸血症例 -2013年の全国調査より-
演者:阿南 昌弘 埼玉医科大学総合医療センター 輸血・細胞治療部
6. 新生児領域の輸血療法の実態調査アンケート結果
演者:大久保 光夫 埼玉医科大学総合医療センター 輸血・細胞治療部

【患者中心の輸血医療(PBM)を実現するための看護師の役割】

- 座長:佐藤 謙 防衛医科大学校病院 内科
1. 救命救急領域における輸血業務
演者:大川 直美 さいたま赤十字病院 看護部
 2. 埼玉協同病院における安全な輸血に向けての取り組み
～臨床輸血看護師・自己血輸血看護師としての活動～
演者:木村 秀実 埼玉協同病院 看護部

【特別講演】

座長:岡田 義昭 埼玉医科大学病院 輸血・細胞移植部
「産科大量出血に対する輸血治療戦略」
演者:松永 茂剛 埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科

共催:埼玉県合同輸血療法委員会 埼玉県 日本輸血・細胞治療学会関東甲信越支部
埼玉県赤十字血液センター
後援:埼玉県医師会 埼玉県病院薬剤師会 埼玉県臨床検査技師会

お問い合わせ先 埼玉県赤十字血液センター学術課内:TEL 042-985-6243

安全で適正な輸血のために

第6回 埼玉輸血フォーラム参加申込用 FAX用紙

事務局：埼玉県赤十字血液センター 学術課 埼玉県日高市高萩1370-12

FAX : 042-984-1210

医療機関名：

所属：	職名： 医師・薬剤師・検査技師 看護師・その他	氏名：
所属：	職名： 医師・薬剤師・検査技師 看護師・その他	氏名：
所属：	職名： 医師・薬剤師・検査技師 看護師・その他	氏名：
所属：	職名： 医師・薬剤師・検査技師 看護師・その他	氏名：
所属：	職名： 医師・薬剤師・検査技師 看護師・その他	氏名：
所属：	職名： 医師・薬剤師・検査技師 看護師・その他	氏名：

☆ 事前申し込みはFAXまたは電話にて**2月5日(木)**までをお願いいたします

(当日参加も可能です)

☆このチラシは埼玉県合同輸血療法委員会のホームページからもダウンロードできます

URL : <http://www.saitama.bc.jrc.or.jp/godo/>

本フォーラムは次の制度の単位となります。

- ◆ 日本医師会生涯教育講座単位 (カリキュラムコード : 2, 8, 10, 13, 50, 57)
- ◆ 日本輸血・細胞治療学会認定医制度更新申請資格審査基準単位
- ◆ 学会認定・臨床輸血看護師制度資格審査基準単位
- ◆ 埼玉県病院薬剤師会生涯研修センター(G15)認定単位
- ◆ 認定輸血検査技師制度資格審査基準単位